

「そもそも学校は何のために存在しているのか？」から 校則の本質を考える

日時

令和3年 **10月9日** 土
15:00~17:00

会場

Zoomウェビナーによるオンライン開催

講師

とま の いっ とく
苫野 一徳氏

(哲学者・熊本大学教育学部准教授・熊本市教育委員)

最近では、校則を見直す動きが報道されています。いわゆる「ブラック校則」問題です。熊本は、昭和60年ごろに丸坊主の校則について裁判がおこなわれた場所です(いわゆる「熊本丸刈り訴訟」)。その後、弁護士会の活動もあり、丸刈り校則は撤廃されましたが、未だにツーブロック禁止の校則等は存在しています。なぜ今再び校則の問題がクローズアップされているのか。どのように解決していくべきなのか。哲学者・教育学者の苫野一徳先生に講演してもらうことで、校則問題を考えるきっかけになればと思います。

申込方法

フォーラム申込専用メールアドレス(kodomo-forum2021@kumaben.or.jp)

宛に、**10月1日(金)**までにメールでお申し込みください。

お申込の際は、件名に「秋のフォーラム申込」、本文には①氏名、②所属又は住所、③電話番号、④メールアドレスのご記入をお願いいたします。

シンポジウム数日前に、上記メールアドレスから参加用URL等、当日のご案内をお送りします。

メールアドレスのQRコードはこちら→



問合せ

熊本県弁護士会

熊本市中央区京町1-13-11 (096-325-0913)

どなたでもどうぞ

**参加
無料**

【主催】熊本県弁護士会

【共催】日本弁護士連合会、九州弁護士会連合会